

# 保団連 国会内集会で診療報酬引き上げを高く

## 長崎 保険医新聞

発行所  
長崎県保険医協会  
長崎市恵美須町2-3-2 F  
電話 095(825)3829  
FAX 095(825)3893  
Eメール  
nagasaki-hok@doc-net.or.jp  
発行人 本田孝也  
定価 1部 250円  
年間 3,000円

開業医は儲かっているは「ウン」

財務省の詭弁に反論

医療現場では長年の低医療費政策のもとで診療報酬のマイナス改定が繰り返され、疲弊していたところにコロナ禍に見舞われました。感染防止のための恒常的経費増に加えて、長期化する未曾有の物価高騰で、多くの医療機関は非常に厳しい経営を強いられています。これらを打開するためには、来年度の診療報酬改定において、初・再診料や入院基本料等の基本診

療料を中心に、診療報酬を大幅に引き上げることが必要です。

しかし財務省は、11月1日の財政審において、初・再診料を中心に診療所の報酬単価を引き下げ、本体をマイナス改定することが適当だと主張し、マスコミもこのことを大きく報道しています。

12月下旬には改定率が決定されます。中協などでの議論が山場を迎えようとしている11月30日

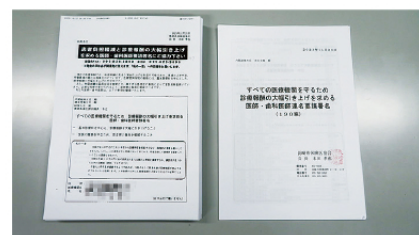
に保団連・協会は「医師・歯科医師の声を聞いて！患者負担軽減・診療報酬の大幅引き上げを求める国会内集会」を開催しました。全国から医師・歯科医師200人が参加し、財務省の主張の問題点及び真の医療現場の実状を訴えました。

はじめに、住江保団連会長があいさつに立ち、「岸田政権の経済対策は



200人が参加した国会内集会

国民生活軽視の政策で一向に改善の兆しは見えない。地域医療の再生・地域社会の活性化のために



提出した長崎分署名

が激励に訪れ、すべての与野党6人の国会議員

が激励に訪れ、すべての与野党6人の国会議員が激励に訪れ、すべての

長崎協会からは上京することはできませんでしたが、集会にはWebで参加しました。この間寄せられた会員署名(190筆)と「私の一言」は保団連を通じて、首相などの関係先に提出しました。また、県選出国会議員にも、資料として、会員署名、顔認証付きカードリーダーアンケート結果報告及び「いい歯デー」

長崎協会 190人分の会員署名を提出

長崎協会からは上京することはできませんでしたが、集会にはWebで参加しました。この間寄せられた会員署名(190筆)と「私の一言」は保団連を通じて、首相などの関係先に提出しました。また、県選出国会議員にも、資料として、会員署名、顔認証付きカードリーダーアンケート結果報告及び「いい歯デー」

イブ&アンケート」に寄せられた歯科医療に関する県民の声のほか、「現行の健康保険証を残してください」「国民に良質な医療を提供するとともに、物価高騰・人件費上昇に対応できるよう診療報酬を引き上げてください」の2点を求める要望書を送付し、尽力を求めました(別掲)。

主な記事

- 中小企業と同等水準である医療利益率……………2面
- 【解説】オンライン資格確認とマイナ保険証……………3面
- 「情報化社会と医療機関」をテーマに交流……………4面
- コロナ禍で歯科は伸び悩む……………5面
- 私の目線……………6面
- 休保申込受付は22日まで……………7面
- 2023年協会活動をふりかえる……………8面

2023年  
協会活動をふりかえる

無断転載禁止